

総合調整会議（2017. 5. 2）

○日時：平成29年5月2日（火） 午前8時45分～午前9時50分

○場所：栗東市役所3階談話室

○出席者：市長、副市長、教育長、部長等

<会議内容>

1. 市長の指示事項

市長からの指示

- ・昨年から市議会や県議会議員が県に対して要望いただいたことで、交付金額はかなり上昇している。今回、市議会が県を訪問される際には、お礼を申し上げてもらいたい。
- ・守山市民病院の済生会病院への経営移行について、今後どのように進んでいくのか、その情報を逐次報告すること。
- ・国民体育大会の馬術競技誘致について、今日まで健康運動公園を活用することで様々な働きかけを行ってきたが、投資に見合うだけの国体会場利用の具体的構想が描けないこと、多額の財政負担を強いられること、馬に関する人の支援が得られないこと等により、断念せざるを得ないと判断した。
- ・観音寺自治会から金勝小学校へ通学する児童が利用できるスクールバスの運行ができないかと、観音寺自治会長から話があった。内部で検討すること。
- ・6月議会に向けた準備を整えること。
- ・5月の連休に入るが、若い職員や異動した職員等、職場に馴染めない人が出てくる時期であるため、各部署において職員に目配りするとともに、職場の環境を整えること。

2. 審議事項

【案件名】市議会の県に対する要望事項について

→ 市民政策部政策監、建設部長、議会事務局長から説明

- ・本市の諸課題のうち、各部における県に対して重要かつ緊急的に求める必要のある要望事項について、各部から提出された要望項目の審議を行い、決定するものである。
- ・今後の予定については、5月9日に市議会正副議長への説明、5月11日に市議会正副議長と各会派代表者、県議会議員への説明を行い、5月15日に市議会から県知事へ要望活動が行われる予定である。
- ・要望書は市議会各会派の連名で県へ提出される。

区分：決定

3. 報告事項

【案件名】 栗東市防災拠点施設建設工事に係る議場工事工程について

→ 市民政策部長から説明

- ・防災拠点施設建設工事に於いて議場の天井工事を行うことに伴い、9月議会開催を考慮した工程に変更した。9月議会中は議場を使えないことから、隣の協議会室で本会議を開催することとなるが、並行して議場工事を行うと騒音等の影響が及ぶ恐れがあるため、9月議会開催中は議場工事を実施しないこととする。このことで、議場工事は、当初計画の「7月1日から9月末まで」から「7月1日から10月末まで」に変更する。なお、土・日の工事は実施する。
- ・本工事工程については、5月23日の議会説明会にて説明する。

区分：了解

【案件名】 栗東市空き家等対策検討協議会からの空家等対策に向けた検討報告、並びに、栗東市空家等対策協議会の組織編制方針について

→ 建設部長、住宅課長から説明

- ・栗東市空き家等対策検討協議会は、昨年10月13日の設置以降、計3回開催され、統計資料や実態調査、所有者意向調査等から、空家等の分布状況や管理状況等の把握、現状の課題の検討をされ、空家等対策に係る現状の課題等について取りまとめられた。今後、検討協議会の課題等の報告を受け、空家特措法第7条に基づく法定協議会を設置し、同法に基づく空家等対策計画の作成に向けて取り組む。
- ・空家等対策協議会は、本市による空家等対策計画の作成、その他の空家等に関する施策を推進するために設置し、組織編制方針としては、平成28年度の空き家等対策検討協議会の委員構成に、空家特措法および国の基本指針を踏まえた市の対応方針案による委員を追加することとする。対策協議会は、第一四半期中に各団体へ委員推薦依頼を行い、年度中に4回程度の会議を予定している。
- ・内部検討組織として平成28年度に設置した空家等対策連絡会議については、体制を強化・拡充し、課長級職員を中心として再編制する。対策連絡会議は、対策協議会の開催と連携して開催する。
- ・5月23日の議会説明会では、空き家等対策検討協議会が取りまとめられた、空家等対策に係る現状の課題等の報告を中心に説明する。

[市長]

- ・ 議員を空家等対策協議会委員に入れている自治体の状況は。

[建設部長]

- ・ 近隣市では、未定の市を含め、湖南省（1名）以外は議員を委員に含めていない。

区分：了解

【案件名】第79回国民体育大会 会場地市町第三次内定等について

→ 教育部長、スポーツ・文化振興課長から説明

- ・ 国体準備委員会第6回総務企画委員会において、第三次内定（その1）として琵琶湖カントリー倶楽部が青年男子ゴルフ競技会場に選定され、来る7月31日開催予定の第5回常任委員会で正式内定となる予定である。
- ・ 本市が国体競技の開催を希望していた馬術競技については、馬のまち栗東をアピールする絶好の機会であると思われるが、国体開催後の将来利用、財政面、人的支援や協力等、解決困難な課題があり、時間的制約もあることから、総合的に判断した結果、健康運動公園跡地における馬術競技開催は断念し、その旨を県へ回答する。

区分：了解

4. 閉会

副市長からの挨拶

- ・ 大型連休の後半に入るため、各所属の連絡体制等を確認しておくこと。また、連休中も責任を持って行動するとともに事故に十分注意すること。

以上